

【校 訓】

誠実 友愛 創造

【学校教育目標】

世界の人々から尊敬されるグローバルシチズンとしての日本人の育成

【スクールミッション】

- 多様化する国際社会において主体的かつ協働的に取り組む資質・能力を身につけた生徒の育成
- 次代を担うグローバルリーダーとして、新たな社会的な価値の創造と科学技術分野の発展に貢献できる生徒の育成

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

グローバルシチズンとして備えるべき態度・能力	・他者と共生しようとする態度 ・主体的に学び、考え、判断しようとする態度及びその能力 ・発信・議論しようとする態度及びその能力の育成
------------------------	--

- 基本的な知識・技能
- クリティカルマインド
- グローバルマインド
- 論理的読解力
- 課題設定・解決力
- 自己教育・成長力
- 情報活用・分析力
- 発信・議論力
- 創造力

2 教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）

- (1) 新学習指導要領の趣旨や各教科のねらいを踏まえた教育課程の編成
- (2) 各学科の特色を活かし、生徒の個性を伸ばす教育課程の編成
- (3) 持続可能な社会の創り手の育成を目指した教育課程の編成

3 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- (1) 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒
- (2) 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒
- (3) 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒

【学校経営方針】

- 1 10年後を見据えた本校のあるべき姿を明確にした教育活動を実践し、魅力ある学校づくりに邁進するとともに、生徒の努力や成果を積極的に広報することで実践の奨励及び未来の出願者へのアピールにつとめる。
- 2 質の高い学力の醸成とともに、大学や研究機関、地方自治体等と連携をした、社会に通用する探究的な学びと実践を全校的に推進する。その土台となる各教科・科目での学習内容の習熟、探究の基礎となる統計、データサイエンス等の学びをはじめ、手段としてのICTや生成AI等の積極的な活用を、組織的、系統的、かつ教科・学科横断的にすすめることを目指す。
- 3 自己指導能力の育成を目指し、機動的かつ重層的な支援体制のもと、プロアクティブな生徒指導を推進する。
- 4 コンプライアンス（法令規則等の遵守）とアカウンタビリティ（説明責任）を徹底する。
- 5 DX化や生成AIの活用、業務の平準化を積極的に進め、教職員が、ワークライフバランスを保ちながら、日々の生活や人生を豊かにし、自らの専門性や人間性を高め、教育の質を向上させるための取組を推進する。

【重点目標】

- 1 質の高い学力の醸成及び社会に通用する探究的な学びを推進するための校内指導体制及び外部からの支援体制づくり
- 2 学科集合型高校の多様性を活かした探究的な学びをはじめとした教育機会の充実
- 3 育成を目指す資質・能力を向上させる恒常的かつ実効的なカリキュラムマネジメントの実践
- 4 安全安心の学びを保障するために、生徒の健康と安全に配慮した機動的かつ重層的な生徒の支援体制を構築する。

【重点事項】

- 1 学習指導
 - (1) 総探、各教科・科目での主体的・対話的で深い学びの実践及びPDCAによる恒常的改善
 - (2) 確かな知識・技能を習得する学習習慣や態度を身に付ける指導の工夫及び個別最適化
 - (3) 様々な手段を活用した教科・学科横断的で質の高い探究的な学びへの研究・実践
- 2 生徒指導
 - (1) 規範意識をもち基本的な生活習慣を身に付けた自律する生徒を育成する指導の実践
 - (2) 自己実現につながる自ら考え行動できる能力を育成するプロアクティブな指導体制の構築
 - (3) 情報社会の進展に対応した徹底した情報モラルの指導
- 3 進路指導
 - (1) 3年間を見通した組織的で計画的な進路指導の推進
 - (2) 学年・家庭との連携体制の早期構築及び緻密かつ計画的な進路指導の推進
 - (3) 将来の社会的・職業的自立に向けて基盤となる資質・能力の育成
- 4 健康安全指導
 - (1) 学校生活や心身等に悩みを抱える生徒に対する早期支援体制の構築及び指導の充実
 - (2) 保健指導の徹底と安全の確保
 - (3) 生徒一人一人の状況に応じた関係機関との連携の推進